

事業番号	15 05 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ICT環境整備事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
			実施期間	～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進					

## 1 事業の概要



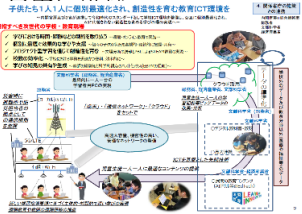
事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<b>【現 状】</b>
	・2022年度から実施される高等学校の次期学習指導要領では、従来の知識獲得型の学習から、課題発見・解決能力や論理的思考力、コミュニケーション能力等を育む「探究的な学び」を中心とした学習への転換が求められている。そのために県立高等学校におけるICT環境整備を行うとともに、教員のICT指導力の向上を図り、探究的な学びを実践していく必要がある。
	<b>【目指す姿】</b>
	・ICT環境整備に併せて支援員を派遣することで、基本事項の習得を効率的に行ったり、生徒の興味・関心を喚起したりする授業展開を実現するとともに、ICT機器を活用した探究的な学びを通して生徒の「情報活用能力」を育成する。 ・また、統合型校務支援システムを導入して、生徒の学習記録データを一元的に管理して教員の業務改善を図るとともに、高大接続改革に対応した学習履歴の蓄積を進め、生徒の主体的な学びにつなげる。
	<b>【実施内容】</b>
	・電子黒板・タブレットPC等整備、支援員派遣、統合型校務支援システム導入 など

### 指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]

No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
								1	ICTを使って授業ができる教員の割合	69.8%
現計予算	727,775	3,815,956								
合計(A)	727,775	3,815,956								
うち一般財源	373,314	385,956								
決算額(B)								722,320	766,288	
職員数(人)								2	3	

成果指標設定理由	教員のICT活用指導力を高め、次期学習指導要領に向けた授業改善を進める必要があるため。 また、情報モラル等を含めた生徒の情報活用能力を育成し、教科横断的に探究的な学びを推進する必要があるため。
----------	---

達成状況の分析	電子黒板等新しいICT機器の導入が61校65拠点で完了したため、県全体では漸増であるが、H31(R1)年度に導入された学校では指標の増加が見られた。導入されていない残り18校ではPC、プロジェクタやスクリーンといった少ないICT機器を活用しているが、職員全員が使うには不足している。R2年度の整備が待たれる。
---------	--

主な取組	<b>✓県立高校のICT環境整備を推進</b> ・ICT機器の整備：県立高校24校25拠点に電子黒板、実物投影機、タブレット1クラス分及び無線アクセスポイント等を導入 ・探究学習へ取組み：探究学習を実現するための教員研修、ICT支援員による機器操作サポートや授業支援
	<b>✓GIGAスクール構想への対応</b> ・令和元年度？且補正予算で全県立学校の校内無線LAN工事を予算化、全額令和2
	 ICT環境整備事業 (明科高校)
	 ICT環境整備事業 (岡谷東高校)
	 GIGAスクール構想 (導入イメージ)

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の年度に導入が終わった学校において、授業中のICT活用が極端に減少している例が見られる。校内で中心となってICT活用している職員の異動などが原因として考えられる。</li> <li>新しいICT機器の導入されていない学校では、ICT活用率が低い。</li> <li>校務支援システムの導入の繰越。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員全員がICTを活用して双方向授業ができるまでの職場研修を行う。</li> <li>R2年度で全ての高校に電子黒板、実物投影機、探究学習用端末の設置完了。</li> <li>校務支援システムを導入し、教員の事務作業量を削減し、生徒や授業に関わる時間を生み出す。</li> </ul>

事業番号 15 05 02 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	ICT環境整備事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課
-----	------------	----	----------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	探究学習のためのICT機器整備事業費	397,114 千円	407,913 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	探究学習のためのICT機器整備事業	直接	県立高校普通教室にタブレットPC、電子黒板及び周辺機器を整備 【令和元年度整備：24校25拠点、タブレット端末：1008台、電子黒板416台】
2	県立高校におけるWi-Fi環境整備事業	直接	GIGAスクール構想に基づき校内でICTを活用した学習ができるようにするため、県立高校等の校内無線LAN (Wi-Fi) 環境を整備 【令和元年度2月補正予算：303,000千円。全額令和2年度に繰越】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業費	18,058 千円	17,525 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業	直接	令和元年度までにタブレットPC等を整備した県立高校62校において、課題発見・解決能力を育成する「探究的な学び」を実施

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	探究学習を推進するための支援員派遣事業費	17,833 千円	7,480 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	探究学習を推進するための支援員派遣事業	直接	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、民間の人的資源を活用して探究学習授業を支援 【実施校：16校、32回】
		委託	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、民間の人的資源を活用して探究学習におけるICT活用を支援 【委託先：富士電機ITソリューション（株）。実施校：24校25拠点】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
4	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	9,961 千円	16,308 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	直接	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証をするとともに、将来のBYOD (Bring Your Own Device) 化に向けた実践研究を実施 【指定88クラスにおいてデジタル教材等購入】
2	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	委託	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証をするとともに、将来のBYOD (Bring Your Own Device) 化に向けた実践研究を実施 【委託先：ベネッセコーポレーション（株）、研究実施：88クラス】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
5	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業費	101,262 千円	105,051 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業費	直接	県立高校の普通科及び総合学科設置65校のパソコン教室にPC及び周辺機器を整備 【令和元年度更新：11校、デスクトップ型端末：364台、タブレット端末：84台】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
6	校内LAN・図書館DB推進事業費	168,943 千円	212,011 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	システム機器及び学校機器の賃	直接	H25～27に外部集中管理（データセンター）に移行した県立高校81校の校内LANシステムのPC、プロジェクター及び図書館蔵書システムの機器及び学校機器の賃借 【データセンター：25GB。ノートパソコン等端末：840台、PJ：400台】
2	システム機器の運用保守委託	委託	校内LANシステム及び図書館蔵書システムの運用保守を委託 【委託先：NTT東日本。ネットワークの監視及び障害対応等】
3	Windows 7 のサポート終了に伴うOS更新	委託	Windows 7 のサポート終了に伴い、図書館蔵書システムの改修及び業務用PC、教育用PCのOSの更新作業を委託 【委託先：NTT東日本。OS更新：170台】
4	情報セキュリティ専門員の配置及び研修の実施	委託	教員の情報セキュリティ向上のため、情報セキュリティ専門員を配置し、情報セキュリティ研修等を実施 【専門員1名配置。研修参加者等：2回、108人】